

第66回東海高等学校総合体育大会バスケットボール競技

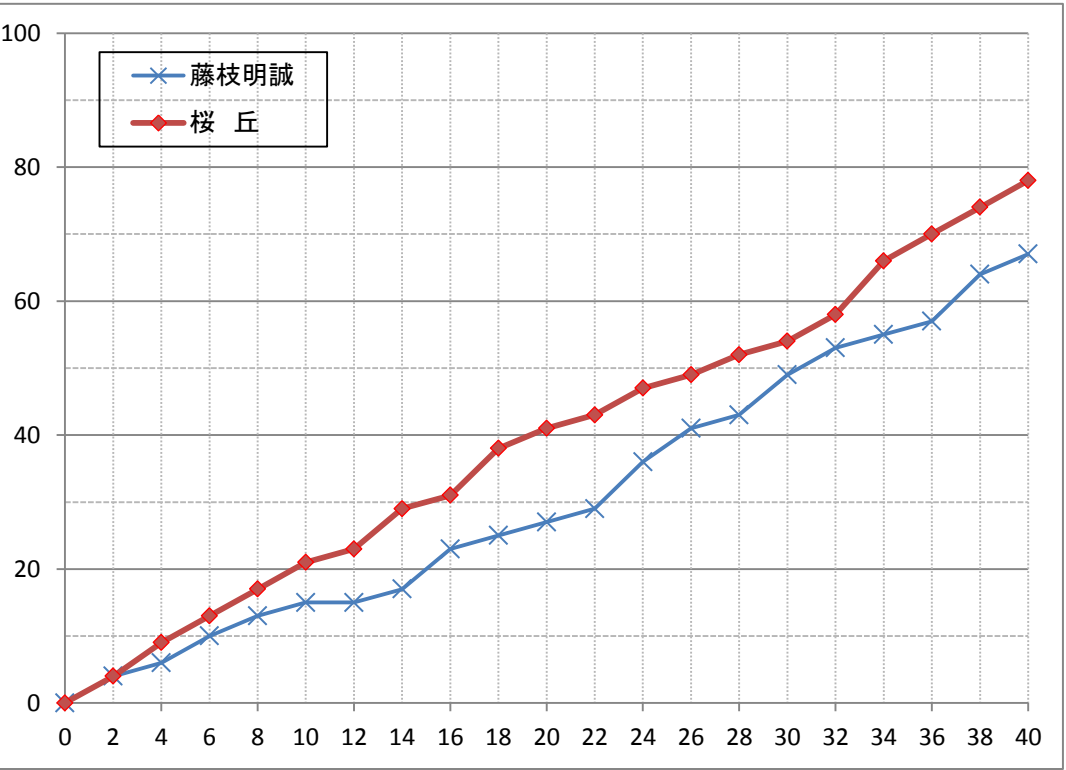
男子準決勝	
試合日	2019年6月23日
会場	エコパアリーナ
コート	Bコート
開始時間	11:40

TEAM A		TEAM B	
藤枝明誠 (静岡)	67	78	桜丘 (愛知)
15	-	21	
12	-	20	
22	-	13	
18	-	24	
	OT		

TEAM A 藤枝明誠 (静岡)							
No	S	選手名	PTS	3P	2P	FT	F
4	DNP	高橋 佑 弥	0	0	0	0	0
5	*	中谷 陸 人	4	0	2	0	1
6	*	菊地 広 人	21	1	7	4	1
7	*	岩下 恵 達	16	2	4	2	5
8		川越 大 輔	0	0	0	0	0
9		石橋 永 遠	0	0	0	0	0
10	*	浜 本 健	12	0	5	2	2
11		富 永 優 也	0	0	0	0	0
12		柴 垣 優 真	0	0	0	0	0
13	DNP	角 野 俊 伍	0	0	0	0	0
14	*	ドゥクレ セコウ	12	0	5	2	3
15		KAMISSOKO OUMAR	2	0	1	0	2
16		村 松 慶 俊	0	0	0	0	0
17	DNP	松 本 凌 太	0	0	0	0	0
18	DNP	片 山 恒 星	0	0	0	0	0
TEAM/COACH			/	/	/	/	0
TOTAL			67	3	24	10	14

TEAM B 桜丘 (愛知)							
No	S	選手名	PTS	3P	2P	FT	F
0	DNP	神 宮 寺 蓮	0	0	0	0	0
7		野 澤 登 真	0	0	0	0	0
10		セン マム リバス	12	0	6	0	2
12	DNP	月 守 隼 斗	0	0	0	0	0
13		木 村 貴 郎	7	1	2	0	0
15	DNP	松 野 遥 弥	0	0	0	0	0
18	DNP	岩 田 悠 作	0	0	0	0	0
19	*	山 本 星 矢	22	4	5	0	4
21	*	村 口 宗 羅	12	0	6	0	2
22	*	伊 藤 唯 翔	7	0	3	1	4
27	DNP	尾 崎 飛 舞	0	0	0	0	0
36	DNP	荻 原 隆 輔	0	0	0	0	0
37	DNP	高 久 大 河	0	0	0	0	0
77	*	ラボラス ベンツロバス	14	0	7	0	0
89	*	宮 田 大 也	4	0	2	0	1
TEAM/COACH			/	/	/	/	
TOTAL			78	5	31	1	13

【 得点経過 】



【 戦 評 】

【第1Q】男子準決勝、藤枝明誠と桜丘の対戦。明誠はマンツーマン、桜丘はマッチアップゾーンでスタート。藤枝明誠は⑭ドゥクレセコウのインサイドを中心に得点するのに対し、桜丘は⑫伊藤のジャンプシュート、⑪村口のドライブ、⑩センマムリバスの合わせなどで得点していく。その後、藤枝明誠は⑮KAMISSOKO OUMARのインサイドにボールを集めるも得点に繋がらないが、⑦岩下がドライブや3Pを仕掛け踏ん張る。一方桜丘は、相手のターンオーバーから⑩センマムリバスが走り、また⑬木村の3Pが出て21-15で桜丘がリードする。		
【第2Q】点差を広げたい桜丘は、ドライブから⑩センマムリバスの合わせや77ラボラスベンツロバスのジャンプシュートでリードを広げる。藤枝明誠は、フレッシュマンを投入し、リズムを変えようとする。すると⑥菊池のジャンプシュート、⑩浜本が連続得点し、点差が8点に。すかさず桜丘タイムアウト、ここから、流れは再び桜丘へ。77ラボラスベンツロバスの2P、⑨山本が2本の3Pを決め、リードが広がる。41-27で桜丘リードで前半を終える。		
【第3Q】開始早々、藤枝明誠⑥菊池が1on1からレイアップやジャンプシュートを決め差を縮める。しかし、桜丘77ラボラスベンツロバスがRebシュート、⑪村口が速攻を走り、さらに合わせのプレーで譲らない。藤枝明誠はアウトサイド陣でボールを回し、1on1を仕掛ける。⑤中谷のドライブや、⑥菊池、⑦岩下の3Pで得点し、リズムが良くなる。一方、桜丘は、我慢の時間が続く。その中、藤枝明誠⑥菊池の1on1からバスケットカウントが決まり残り3分で6点差に。たまたま桜丘がタイムアウトを取る。その後も両者譲らず54-49桜丘リードで4Qへ。		
【第4Q】最終P、得点したのは藤枝明誠⑤中谷のドライブから⑭ドゥクレセコウの合わせが決まる。しかし、すぐに桜丘⑯が2本のジャンプシュートを決める。さらに77ラボラスベンツロバスがRebからシュートやポストで得点したところで、藤枝明誠タイムアウト。タイムアウト後、⑤中谷の1on1から⑦岩下の合わせが決まるも、桜丘77ラボラスベンツロバスのポストプレーから⑪村口へパスが通り、また⑪村口が連続で得点し、リードが広がる。これ以上離されたくない藤枝明誠は⑩浜本のドライブから技ありシュートや、ドライブからバスケットカウントが決まり、点差は1桁に。しかし桜丘も⑪村口の1on1から⑫伊藤が合わせ、確実に得点する。残り時間が少なくなった藤枝明誠はオールコートで仕掛け相手のミス誘いを、最後は⑫伊藤にパスを渡して、⑫伊藤が3Pを決めて桜丘の勝利した。		
戦評(文責)	石谷優二(小笠高校)	記入者
山田雄一(浜名高校)		